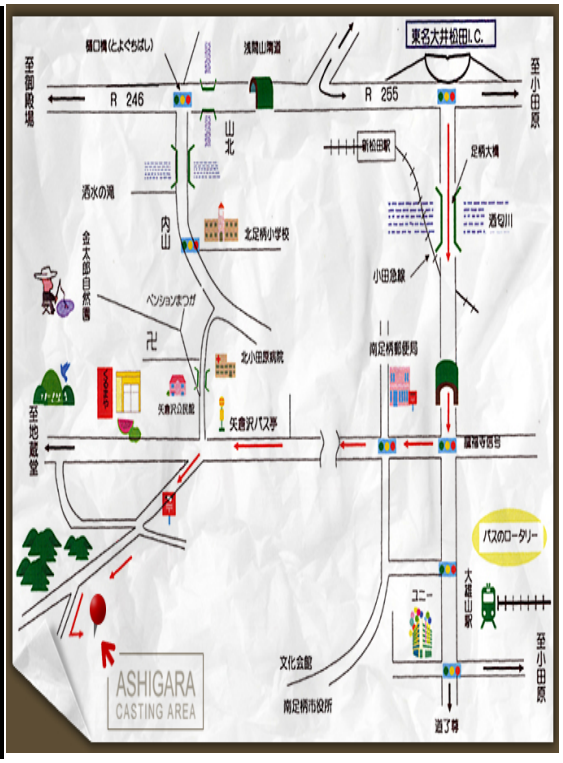
2010足柄カップ選手権大会第5戦進行表

平成23年1月30日（日） 於：足柄CA

時間	進　　行	備考
5:00	スタッフ集合	ポンド
5:15	スタッフ配置完了	
5:45	受付開始	事務所にて
6:20	受付終了	
6:30	参加者集合	ポンド休憩所前
6:35	開会式	
6:45	参加者整列	
7:00	一回戦前半スタート	集計は自己申告
7:20	一回戦前半終了	
7:25	一回戦後半スタート	
7:45	一回戦後半終了	
8:00	二回戦前半スタート	集計は自己申告
8:20	二回戦前半終了	
8:25	二回戦後半スタート	
8:45	二回戦後半終了	
	放流＆休憩	
9:30	準決勝戦前半スタート	審判：二回戦敗者
9:50	準決勝戦前半終了	
9:55	準決勝戦後半スタート	
10:15	準決勝戦後半終了	
10:45	決勝戦1ラウンドスタート	審判:準決勝戦敗者
11:00	決勝戦1ラウンド終了	
11:05	決勝戦2ラウンドスタート	
11:20	決勝戦2ラウンド終了	
11:25	決勝戦3ラウンドスタート	
11:40	決勝戦3ラウンド終了	
11:45	決勝戦4ラウンドスタート	
12:00	決勝戦4ラウンド終了	
12:15	表彰式	
12:30	昼食＆フリーフィッシング	



2010’足柄カップルール

基本ルール

・勝敗は時間内総匹数で行い、カウントはネットイン・ルアータッチでカウントしすべて審判の判断による。
・試合形式は一回戦から決勝まですべて一対一のトーナメント方式とする。
・競技中の私語、喫煙は禁止と致します。
・協議中、選手へのアドバイスは禁止と致します。
・競技中、魚を掛けた際、必ずヒットコールをして下さい。ヒットコールがない場合、その魚は無効と致します。
・スレ掛かりはカウント致しません。（但しエラより前であればヒットとみなします）
・競技の妨げになる行為があった場合、スタッフの判断により失格とさせて頂く場合があります。

タックルルール

・持ち込みロッドは一人四本までとする。
・使用ルアーはスプーン・プラグのシングルバーブレス仕様とする。
・使用スプーンは18mm以上とし、プラグに関しては大きさの制限はなし。
・プラスチック製スプーン、毛鉤、棒状のルアーは使用禁止。

サドンデスルール

・サドンデスは10分間の早掛け一匹勝負とし、それでも勝者が決まらない場合はタックル早結び一投勝負とする。

大会進行

一回戦

1　2　3　4　5　6　7　8　9　10　11　12　13　14　青　組
1　2　3　4　5　6　7　8　9　10　11　12　13　14　赤　組

川側

土手側

15　16　17　18　19　20　21　22　23　24　25　26　27　28　赤　組
15　16　17　18　19　20　21　22　23　24　25　26　27　28　青　組

・一回戦はA組前半20分、後半20分、途中放流を挟みB組前半20分、後半20分を行う。
・A組が試合中はB組が審判を行い、B組が試合中はA組が審判を行う。

二回戦

右から番号の若い順　勝者組(青)
右から番号の若い順　勝者組(赤)

川側

土手側

右から番号の若い順　敗者組(赤)
右から番号の若い順　敗者組(青)

・二回戦は30分の1ラウンド制とする。
・前半組が試合中は後半組が審判を行い、後半組が試合中は前半組が審判を行う。

三回戦

赤左から番号の若い順(7名)　青左から番号の若い順(7名)　敗者組

川側

土手側

赤左から番号の若い順(7名)　青左から番号の若い順(7名)　勝者組

・三回戦は30分の1ラウンド制とする。
・二回戦敗退者は三回戦の審判を行う。
・三回戦敗者組の試合は敗者復活戦を兼ね、同組総匹数トップは四回戦勝者組で戦う。

四回戦

赤左から番号の若い順　　青左から番号の若い順　　敗者復活者　勝者組(8名)

川側
土手側

赤左から番号の若い順　　青左から番号の若い順　　敗者組(6名)

・四回戦は30分の1ラウンド制とする。
・三回戦敗退者は四回戦の審判を行う。

準決勝＆敗者組決勝

ジャンケンにて決定　　敗者組(3名)

川側
土手側

ジャンケンにて決定　　勝者組(4名)

・準決勝は30分の1ラウンド制とする。
・四回戦敗退者は準決勝の審判を行う。
・川側、土手側の場所の移動は自由とする。
・敗者組は三人による決勝戦とする。

勝者組決勝&3位決定戦

1・3

川側
土手側

2・4

・決勝は40分の1ラウンド制とする。
・川側、土手側の場所の移動は自由とする。